



XJR1300

PAPER CRAFT

組立説明書



この度は精密ペーパークラフト「XJR1300」をダウンロードしていただきましてありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てていただくと、忠実に再現された「XJR1300」のペーパークラフトモデルが完成いたします。

組立説明書 A4・14ページ(カラー・ホワイトバージョン共通)
クラフト A4シート×19枚 パーツ総数185

これは「XJR1300」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の135kg(0.18mm)を使用しています。

注意事項

始める前に

用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折目をつけるためのもの) サインペン
ピンセット 接着剤 指先をきれいにするおしぼり
辞書など「おもしろ」になるもの(水平に圧着させるため)
など。

ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

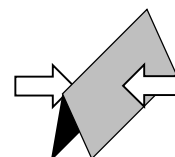
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

工作方法の表記

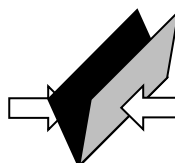
———— (実線)

この部分は**山折り**にしてください。



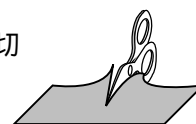
----- (破線)

この部分は**谷折り**にしてください。

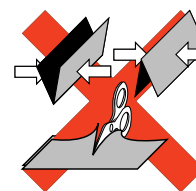


■■■■■■ (一点鎖線)

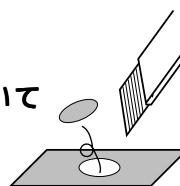
このマークがついている部品には切込みを入れてください。



このマークがついている部品には折曲げ及び切込みを入れないでください。



このマークがある部分は**切り抜いて**ください。



このマークがある部分が**接着面の基準**になります。

